

# 簡単にわかる

## オンライン会議システム Webex（ウェベックス） の使い方

### 参加者用 (iPhone/iPad編)

Webexは、広く使われているZoomと同じ仕組みです。操作画面もZoomに非常に似ています。これは、Zoom創業者がWebexの主要開発メンバーであったことが、大きく寄与していると思われます。

Webexは、Cisco（シスコ）社によって開発提供されています。Cisco社は、ルーターと呼ばれるネット接続機器を最初に開発したことで有名です。

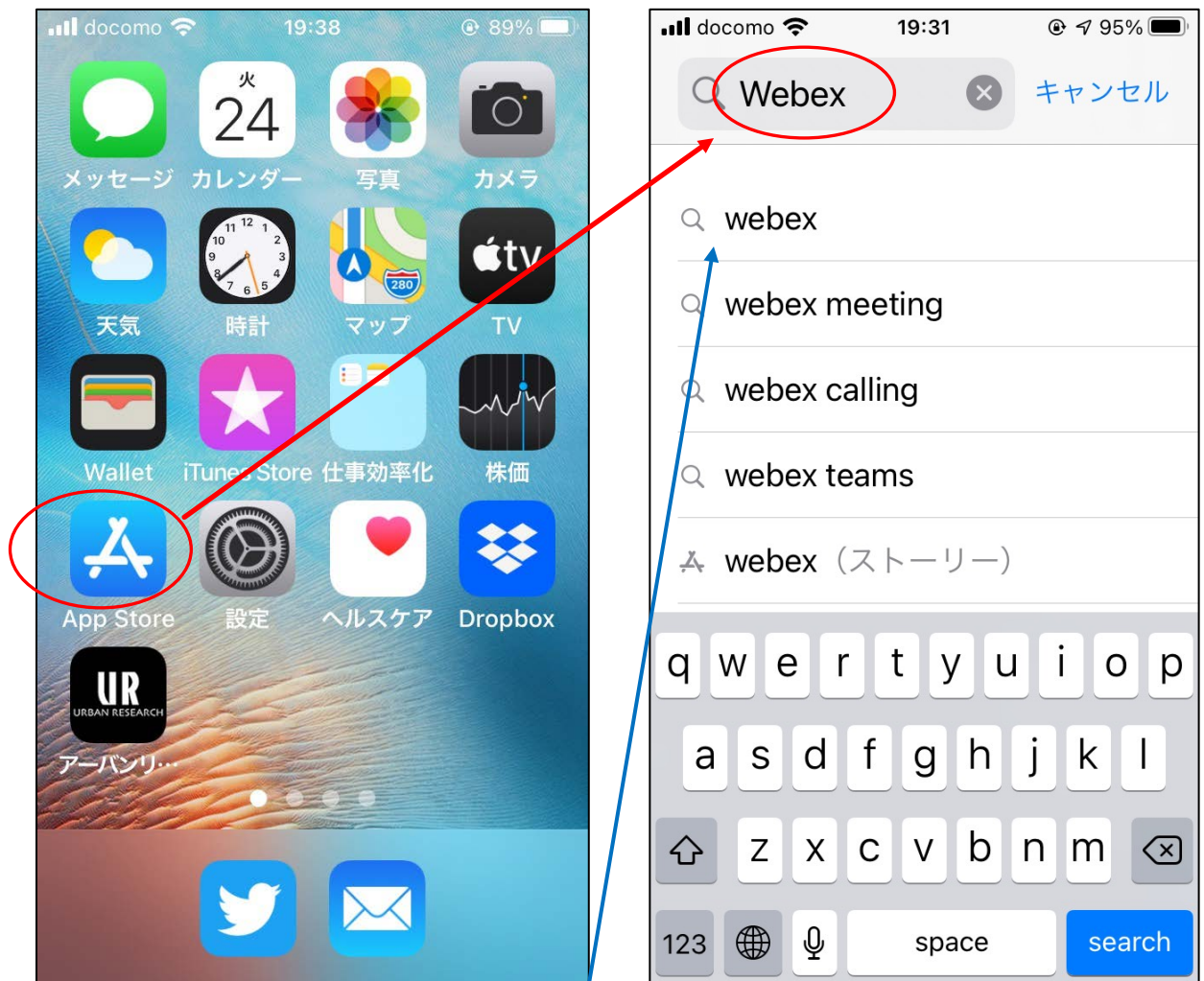
Webexでは、オンライン会議を「ミーティング」と呼んでいます。この「ミーティング」を主催する人を「主催者」と呼び、参加者を「参加者」または「ゲスト」と呼びます。

IPAインターネット安全教室  
事務局:一般財団法人ニューメディア開発協会  
2021年8月

# Webexアプリのインストール（その1）

事前にアプリをインストールする必要があります。  
「インターネット安全教室」の開催前にインストールしておいてください。

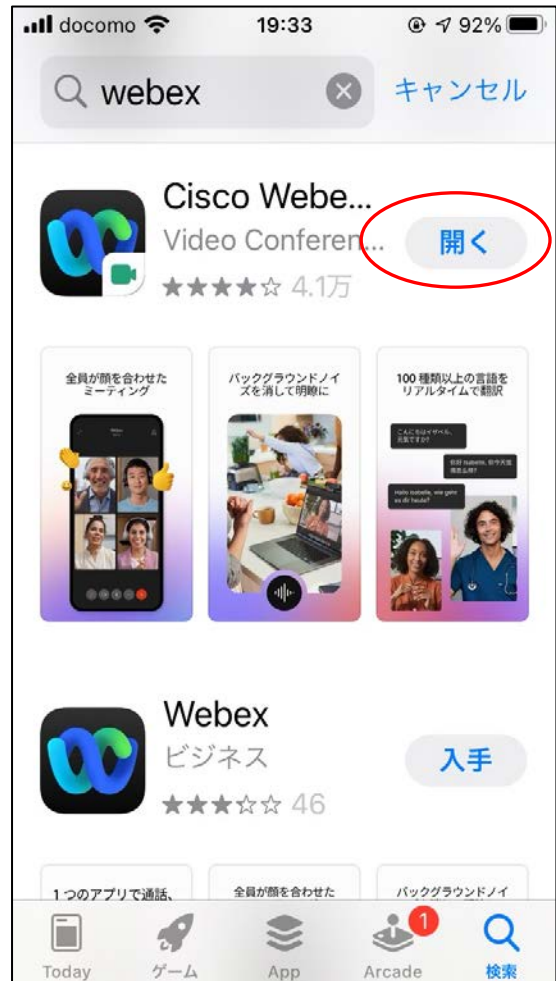
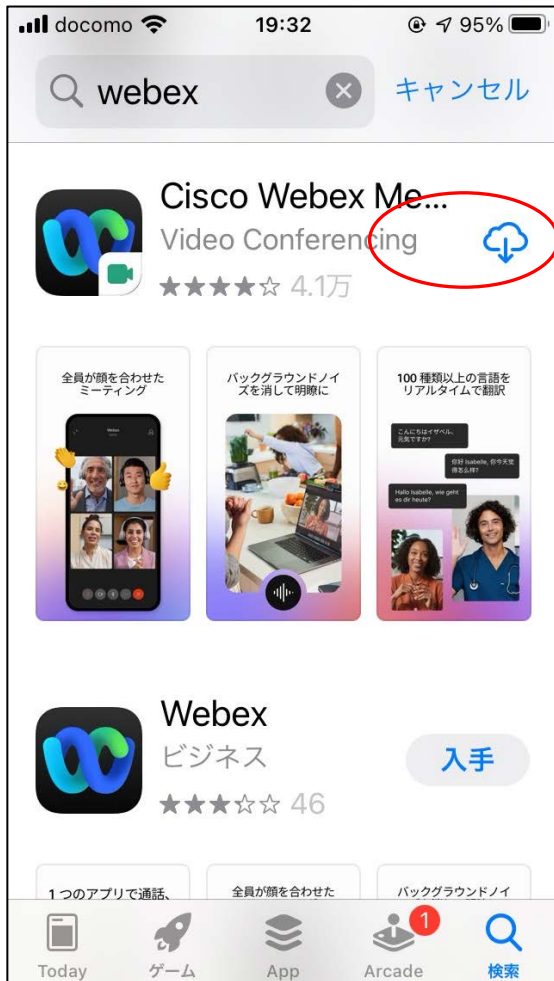
## （1）App StoreでWebexを検索



正式名称は“Webex Meetings”ですが、  
上記表示のいずれを選択してもかまいません。  
(同じアプリとなります)

# Webexアプリのインストール（その2）

(2) アプリをインストールし（雲のマークを押す）、開きます。



(インストールには少し時間がかかります)

# Webexアプリのインストール（その3）

(3) サービス利用規約を読み、同意します。



# Webexアプリのインストール（その4）

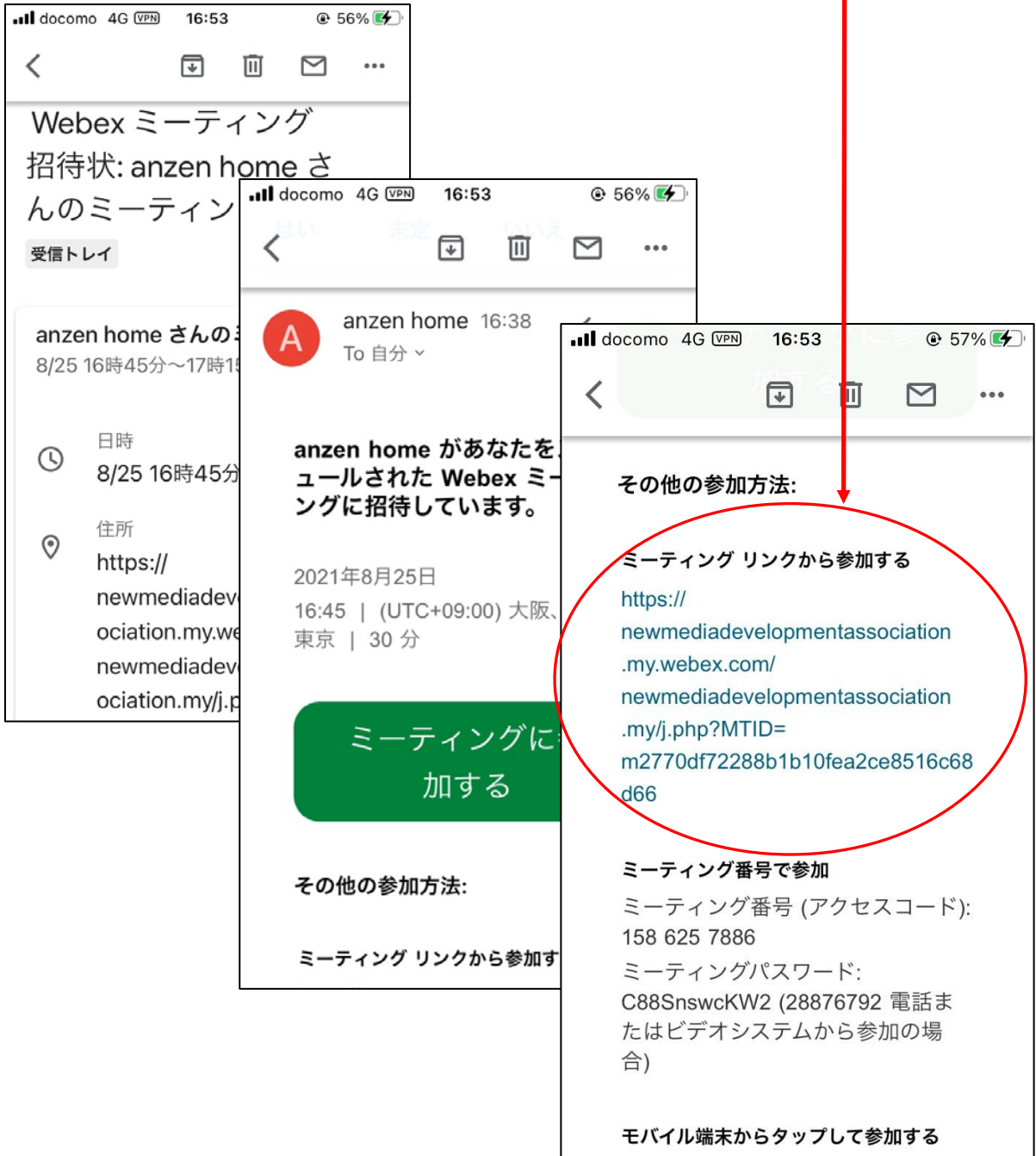
## （4）インストール完了画面



「参加」／「ログイン」の画面になります。  
この段階でいったん閉じてしまってもかまいません。（教室の開催を待ちます）

# スマホ・タブレットからの参加（その1）

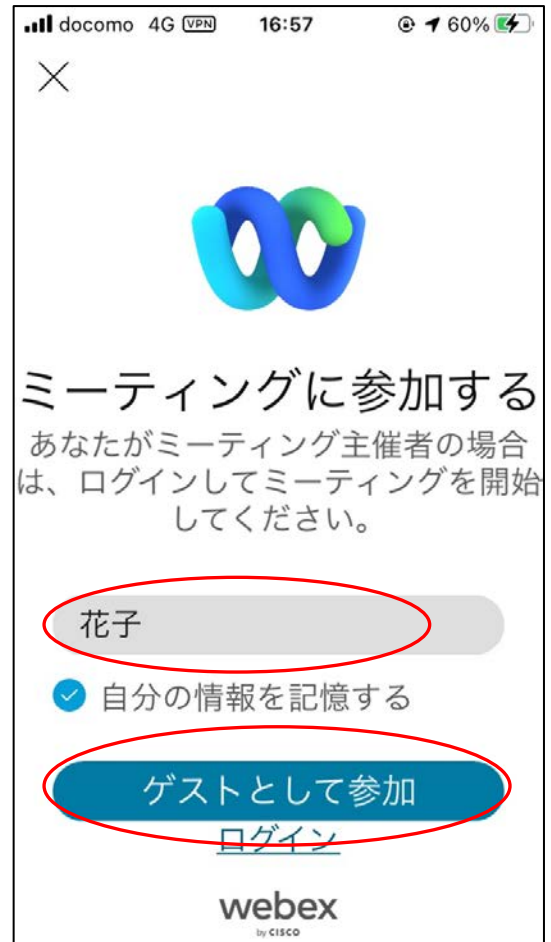
- (1) 「インターネット安全教室」の開催連絡メールの中にある**メーリングリンクURLをクリックし**、先にインストールしたWebexアプリで開きます。



15分前には入れるようにしていますので、時間前（5分以上前）に実施してください。

## スマホ・タブレットからの参加（その2）

(2) アプリを開くと**名前**の入力欄が出ます。これは主催者から見て、誰が参加しているのか識別するもので、（出欠を確認するとかの）必要がなければ匿名でもかまいません。ただし、何か入力しないとミーティングには参加できません。



名前を入力すると「ゲストとして参加」ボタンが押せるようになりますので、これを押してください。

## スマホ・タブレットからの参加（その3）

- (3) 音声に接続する方法は「インターネット通話」（最初からそうなっています）を選択し参加ボタンを押します。





# スマホ・タブレットからの参加（その4）

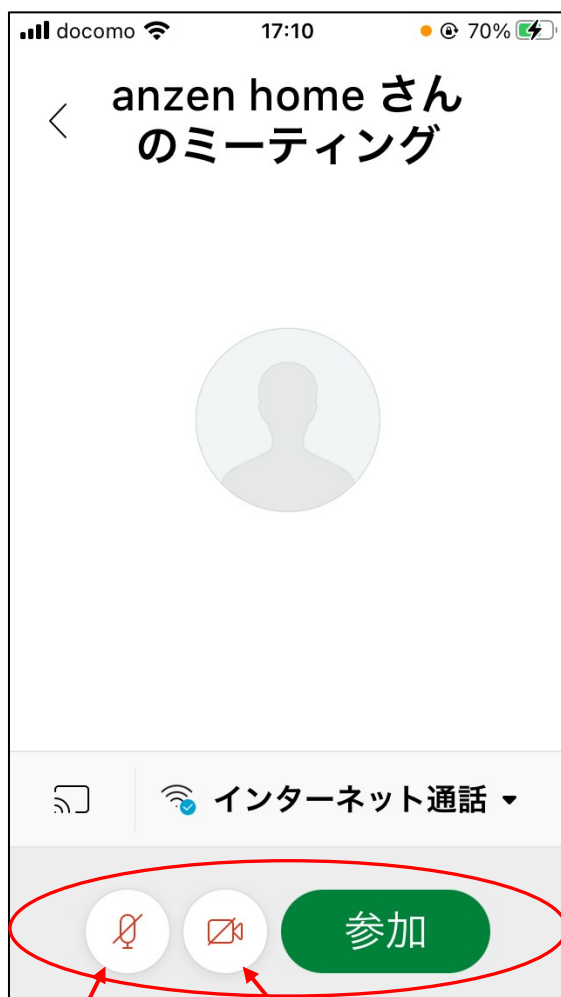
- (4) 「"Webex Meet"がマイクへのアクセスを求めています」「Ciscoビデオ会議端末に接続します」はともに「OK」を押してください。

※後で音声・画像を出さないようにすることは可能です（後述）



# スマホ・タブレットからの参加（その5）

（5）下記のような画面になりますので、準備がよければ **参加** ボタンを押して参加ください。



あなたの声や周りの音が聞こえないようにするためのボタンです。

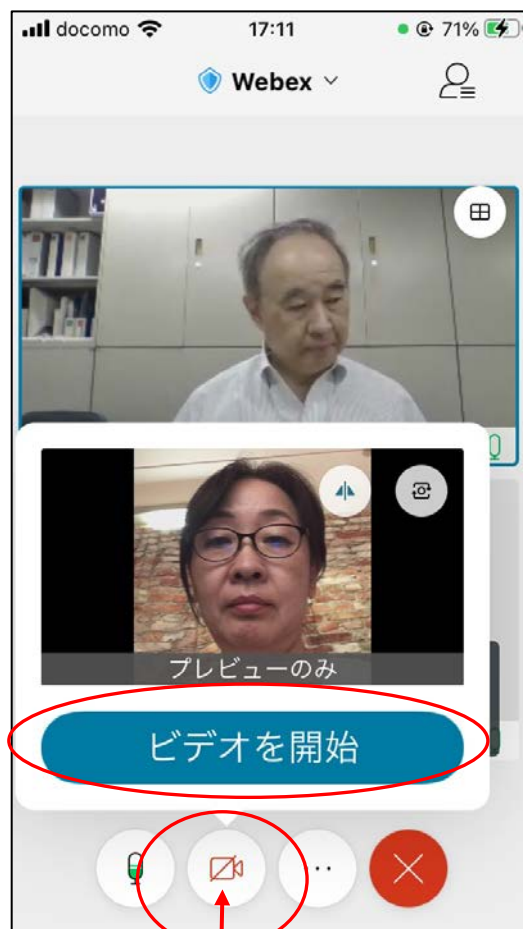
あなたの顔が画面に映らないようにするボタンです。

# 音声・画像の公開/非公開

マイクのボタン、カメラのボタンを押すと、それぞれ音声・画像が公開されます。特に質問をされる場合には、音声をONにして、ビデオ開始を押してください。



音声をON

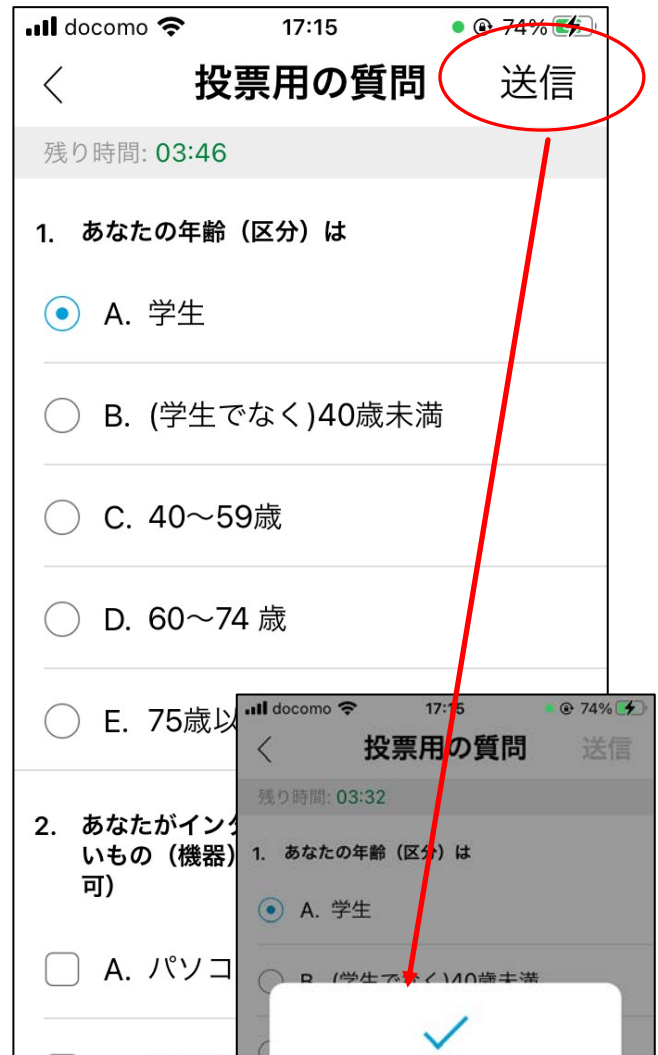


画像をON

※上の画像は講師役と参加者役を共に一人で行っています。  
参加者が多い場合は下の画面に複数の人が映ります。

# アンケートに回答する

アンケート（Webexでは「投票」と表示）が開始され、OKを出すと右画面のようにアンケートが出てきます。それぞれ当てはまる項目をタップして回答ください。（○は単一回答、□は複数回答可能なものです）



# 安全教室から退出する

**安全教室から退出する**には赤の×印ボタンを押すと確認のための **ミーティングから退出** ボタンが出ます。これを再度押すと退出できます。

